

# 平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課  
 担当名: 未来を拓く学び担当  
 内線: 6773

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B37	ICT活用教育総合推進事業			一般会計	教育費	高等学校費	教育振興費	情報教育推進費	
事業期間	平成13年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成		
					分野施策	020104	質の高い学校教育の推進		
<b>1 事業概要</b> コンピュータ等の機器の整備を推進するとともに、整備したICT(情報コミュニケーション技術)環境を有効に活用し、多様な教育活動を展開できるよう教師の指導力の向上を図る。 また、教務事務システムを運用し、校務の効率化を図る。 (2) ICT教育環境の整備 3,149千円 (3) 教務事務システム運営経費 4,177千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 実践的なICT活用推進 1,050千円 ICTの活用を推進するための研修を実施(4回) イ ICT教育環境の整備 7,648千円 (ア) 老朽化した校内PCの更新(175校) (イ) 新設校の普通教室用のPCの整備(1校) ウ 教務事務システム運営経費 39,157千円 (ア) 教務事務システム運用保守業務の委託(27校) (イ) 教務事務システム用機器の賃貸借(27校)					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)				(2) 事業計画 ア ICTを効果的に取り入れた授業実践のための教員研修を行う。 イ 安全にICT機器及び県立学校間ネットワークを利用するため、OSのサポート期限を迎えるWindowsXPを搭載した校内PCの更新を行う。 また、新設校に対し、生徒が授業で利用するPCを整備する。 ウ 教務事務システムを利用することで校務の効率化を図り、生徒と向き合う時間を増加させる。					
<b>3 地方財政措置の状況</b> 地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費 (細目)学級経費 (細目)学級経費 (積算内容)教育用コンピュータ整備費				(3) 事業効果 ア 生徒の興味・関心を高め、わかる授業が展開できる。 イ 生徒のICT社会に生きる力を育成できる。 ウ 多様な学習形態や活動が可能となる。 エ 学校・保護者・地域との連携が強化できる。 オ 進路指導・就職指導が充実する。					
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.8人=7,600千円				(4) 補正予算の概要 ア ICT教育環境の整備: 老朽化した校内PCの更新の契約期間を見直したことによる減額。 イ 教務事務システム運営経費: 機器賃借料の入札差金発生に伴う減額。					
予算額				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	7,326						7,326	40,529	
現計額	47,855						47,855		